

# うちエコ診断実施支援システム取扱規程

2014 年 5 月 29 日

一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット

## 1. 目的

本規程は、うちエコ診断実施機関及びうちエコ診断士がうちエコ診断の実施に際し使用するうちエコ診断実施支援システム（以下、「診断実施支援システム」という。）の取扱に関して必要な事項を定める。

## 2. 診断実施支援システムの使用について

- (1) 診断実施支援システムの使用者（以下、「使用者」という。）は以下の者とし、それ以外の者は認めないものとする。
  - ① 制度運営事務局によって認定を受けたうちエコ診断実施機関において、使用上の管理を行う者
  - ② 資格試験運営事務局によって認定を受け、かつうちエコ診断実施機関に登録したうちエコ診断士
- (2) (1)①の使用者は、診断実施支援システムを使用する前に、使用申請書を制度運営事務局に提出し、承諾を受けなければならない。
- (3) (1)②の使用者は、診断実施支援システムを使用する前に、使用申請兼誓約書を登録先のうちエコ診断実施機関を通じて制度運営事務局に提出し、承諾を受けなければならない。
- (4) (2)の使用申請書の内容に変更が生じた場合は、速やかに制度運営事務局に届け出なければならない。
- (5) (3)の使用申請兼誓約書の内容に変更が生じた場合は、速やかに登録先のうちエコ診断実施機関を通じて、制度運営事務局に届け出なければならない。
- (6) 診断実施支援システムの使用について、詳細はうちエコ診断実施支援システム使用マニュアルに従うものとする。
- (7) 診断実施支援システムの提供は無料で行う。
- (8) 診断実施支援システムを使用するための ID 及びパスワードは、使用者の責任のもとで紛失や漏えい等がないよう管理を行う。万が一 ID 及びパスワードを紛失した場合は、登録先のうちエコ診断実施機関を通じて制度運営事務局に速やかに報告しなければならない。
- (9) 診断実施支援システムを使用するための ID 及びパスワードは、使用者以外の者に譲渡することを認めないものとする。使用者以外の者に譲渡する必要がある場合は、必ず登録先のうちエコ診断実施機関を通じて制度運営事務局に相談し、承諾を得なければならない。
- (10) 診断実施支援システムの使用期間は、(1)①の使用者はうちエコ診断実施機関認定書に記載の有効期間まで、(1)②の使用者はうちエコ診断士認定書に記載の認定期間ま

でとする。

- (11) 使用者は、制度運営事務局から使用中止の要請があった場合、使用期限に関係なく診断実施支援システムの使用を速やかに停止しなければならない。
- (12) 使用者は、使用期限後は速やかに診断実施支援システムの使用を停止しなければならない。
- (13) 使用者は、診断実施支援システムに不具合を発見した際には、登録先のうちエコ診断実施機関を通じて制度運営事務局に速やかに報告しなければならない。

### 3. 所有権及び知的財産権

診断実施支援システムについての権限、所有権ならびに知的財産権は環境省に帰属する。

### 4. 苦情、トラブル等の対処

診断実施支援システムの使用において苦情やトラブル等が生じた場合、そのすべてを、使用者を管理するうちエコ診断実施機関の責任で対処することとし、制度運営事務局はその責任を負わない。また、うちエコ診断実施機関は、診断実施支援システムの使用において生じた苦情やトラブルの内容を直ちに制度運営事務局に報告しなければならない。

### 5. 紛争について

本規程に係わる事項に関し紛争が発生した場合は、当事者間にて協議のうえ、その解決に努力するものとする。なお、解決に至らず訴訟を起こす場合、法廷は東京地方（簡易）裁判所とし、準拠法は日本法とする。

### 6. 診断実施支援システム取扱規程の改訂について

診断実施支援システム取扱規程に係わる改訂は、制度運営事務局が発議し、制度運営委員会の議決による。改訂の結果は、家庭エコ診断ポータルサイトに掲載する。